

## 平成 28 年度 全国学力・学習状況調査 本校結果報告

平成 28 年 4 月 19 日に、6 年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査結果の概要について報告します。

〈教科に関する調査結果〉 Aは主として「知識」、Bは主として「活用」に関する問題です。

「正答率%」

	国語 A	国語 B	算数 A	算数 B
長津田小学校	72.9	64.8	82.3	50.5
横浜市	72	60	79	49
神奈川県	70.3	58.2	76.6	47.3
全国	72.9	57.8	77.6	47.2

〈生活習慣・学習習慣に関する調査結果〉(児童数の割合%)

	長津田小学校	神奈川県	全国
最後までやり遂げてうれしかったことがある。	97	94	94
難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦する。	73	75	76
自分には、良いところがある。	79	75	76
友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意である。	49	53	51
家で、学校の授業の予習をしている。	41	41	43
家で、学校の授業の復習をしている。	48	45	55
これまでの授業で、課題に対し、自ら考え、自分から取り組んできた。	78	78	78
これまでの授業で、自分の考えを発表する機会では、工夫して発表してきた。	68	64	64

〈結果から分かったことと今後の授業改善について〉

全ての教科において、全国と比べてほぼ同等あるいは高い正答率となりました。「知識」に関する問題 (A) より「活用」に関する問題 (B) が良い傾向にあったことから、児童に思考力、判断力、表現力等が育まれていると考えられます。基礎的な知識及び技能の習得を図るとともに、引き続き、知識及び技能を活用して課題を解決する授業の展開が求められます。

国語においては、言語面に課題があります。また、文章を読み取る力がありますが、図や表などを読む力は弱いようです。漢字やローマ字などについては、国語の時間に限らず、宿題や朝学習など様々な機会を活用して力を伸ばしていきたいと思えます。非言語の資料を読み取る力を伸ばすには、図や表、グラフなどを活用する場面をたくさんの教科に取り入れていくようにします。

算数では、除法の性質や小数の計算、割合の定着に課題が見られました。朝学習などの機会を十分活用していきたいと思えます。

生活習慣・学習習慣に関する調査からは、自己肯定感の高さがうかがえました。学習の中では、自分の考えをもち、工夫して発表することに関して、全国と比べて4ポイント高くなっています。重点研究で算数を取り上げ、思考力・表現力の育成を図ってきた成果が現れていると思えます。児童が身につけた力を自覚することが、自分にはよいところがあると肯定的に捉えることにつながっていくと考えます。そのため、児童が目標を明確にもち、自分が何ができるようになったか、どのように学んだかを振り返る授業を今後も展開していく必要があります。

# ながログ

今日の担当: 亀山友理佳

## 開校記念式

11月1日(火)朝から、新学制創立71周年の開校記念式が行われました。今年、「長津田小学校発祥の地記念碑」が建立されました。そこで、式の中で除幕式の様子をビデオで視聴しました。序幕の瞬間には、児童からも拍手が沸き起こりました。



## 地域清掃

11月12日(土)地域の方にも協力いただきながら地域清掃を行いました。「自分たちの住んでいる地域をみんなで協力してきれいにしよう」というめあてに向かって、協力してきれいにしようとして一生懸命掃除をすることができました。

## ふれあい給食

11月25日(金)、日頃お世話になっている地域の方々をお招きして、ふれあい給食を行いました。どのクラスもアイデアを凝らして歓迎会を催し、食事をともにしながら楽しい一時を過ごし、子どもたちは地域の方々との交流を深めました。

